

2023年7月25日
JFE 建材株式会社

省力化・コスト削減が可能なかご枠工法

JM 砕石パッケージ販売開始

【概要】

当社は、防災商品の新たなラインアップとして2023年7月より JM 砕石パッケージの販売を開始いたしました。JM 砕石パッケージは、協力会社からの技術提供を受けて製品化したもので、従来のかご枠工法と同様に幅広い用途を持つというフレキシブルな特長を保持しつつ、中詰材に砕石の使用が可能なかご枠工法であり、従来のかご枠と比較して省力化・短期施工が可能です。

【背景】

従来のかご枠工法の中詰材として使用する割栗石(150mm~200mm)は、大きさや形にムラがあるため、敷き均す作業に手間と時間を必要としました。また、割栗石自体が入手のしにくいものになります。

【特長】

JM 砕石パッケージは、パネルの網目を22mm×75mmと非常に細かくしているため、中詰材に粒度の細かい砕石4号(20mm~30mm)の使用が可能です。中詰材に砕石を活用することで、従来の施工で手間だった敷き均し作業を簡略化することができ、施工期間と施工費を大幅に縮減することができます。また、砕石は割栗石よりも入手がしやすいため、施工地域を選ばずにスムーズな施工が可能です。

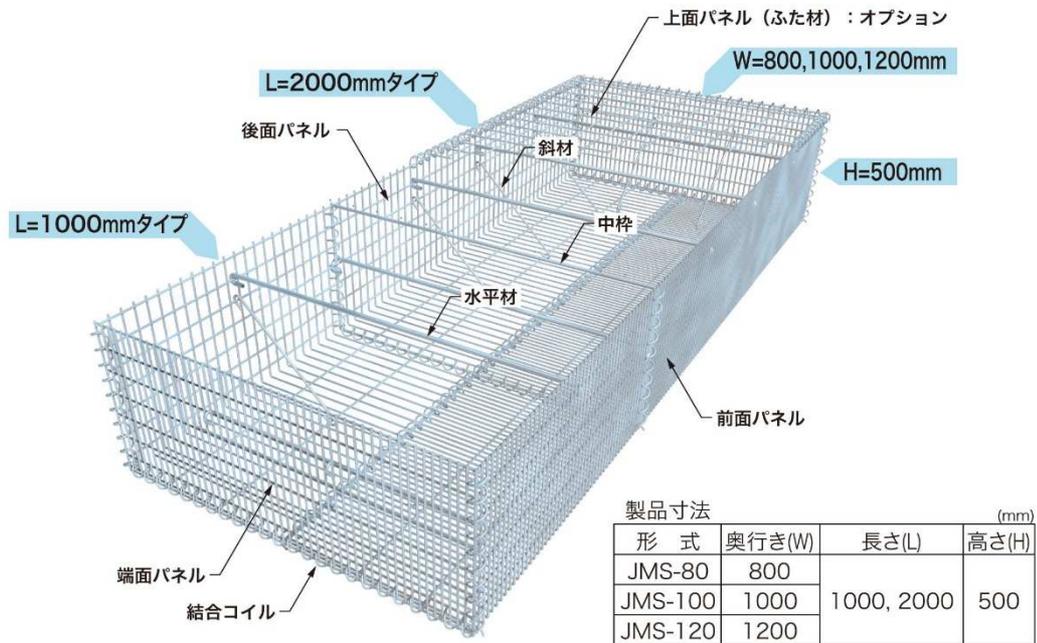
かごとかごの接続部分には、Φ10mmの鉄筋を加工した“中枠”を設置することで従来のかご枠と同等以上の強度を発揮します。各部材には亜鉛-アルミニウム10%合金めっきを施しているため、腐食が懸念される現場での設置にも適しています。

【おわりに】

JM 砕石パッケージは、省力化・コスト削減が可能な新しいかご枠工法です。様々な現場条件・ご要望に対応可能ですので、ご検討の際はぜひ一度ご相談ください。

当社はこれからも防災・減災を通じて、皆様の生活に寄り添っていけるよう日々努力してまいります。

構造図



部材名称	線径	部材規格	表面処理
前面パネル	φ4	JIS G 3547「亜鉛めっき鉄線」準用	亜鉛-アルミニウム10%合金めっき (付着量300g/m ² 以上)
端面、後面、上面パネル※			
斜材、水平材	φ6, φ10		
中枠	φ10		
結合コイル	φ5		

※上面パネルはオプション品です

参考写真



以上